

”非公開茶室の見学”募集要領

大徳寺（聚光院＋三玄院＋高桐院＋孤蓬庵）コース

実施日時：平成23年6月6日（月） 10：30～16：00

1. 案内解説者

中村 昌生氏（京都工芸繊維大学名誉教授・（財）京都伝統建築技術協会理事長・茶の湯文化学会参与）

補助

岩崎 正彌氏（実行委員会アドバイザー、皇學館大学現代日本社会学部伝統継承文化創造コース准教授・茶の湯文化学会理事）

2. 見学コース及び募集定員

大徳寺（聚光院＋三玄院＋高桐院＋孤蓬庵）コース

定員：30名（18歳以上の方を対象とします。応募者多数の場合は抽選とし、当選者の方へのみ連絡します。）

3. 日程等スケジュール

平成23年6月6日（月）

10:30～大徳寺休憩所に集合・受付（参加費用徴収・資料配付）

実行委員長挨拶・解説案内者の紹介（10分）

10:40～聚光院（重要文化財茶室閑隠席・枳床席）（50分）

利休からの永代供養寄進状があり、以来三千家の菩提寺。

「百積の庭」は利休の作と伝えられる。利休150回忌の寛保元年（1741年）に千宗左表千家7代如心斎が寄進した利休好みの三畳台目「閑隠席」、表千家6代覚々斎好み四畳半「枳床席」がある。

11:30～移動（徒歩）（5分）

11:35～三玄院（茶室篁庵）（50分）

石田三成、浅野幸長、森忠政が建立。石田三成、森忠政（蘭丸の弟）、古田織部、藪内剣仲（紹智）の墓あり。

宗旦が喝食（見習いの僧）として、春屋宗園のもとで修業。織部好み三畳台目八窓の「篁庵」がある。

12:25～移動（徒歩）（10分）

12:35～昼食「泉仙」鉄鉢料理（50分）

13:25～移動（徒歩）（10分）

13:35～高桐院（茶室松向軒・鳳葉席）（60分）

細川忠興（三斎）が、父の藤考（幽斎）の菩提所として創建し、三斎の舎弟玉甫を請じた。書院「意北軒」は利休の邸宅を移築したもので書院につづく二畳台目「松向軒」は北野大茶会の折に三斎が建てたものを移したと伝える。客殿の西の庭に建っている石灯籠が三斎とガラシャ夫人の墓塔で、もとは利休秘蔵の灯籠だったが、豊臣秀吉と三斎のふたりから請われて、利休はわざと裏面三分の一を欠いて疵物と称して秀吉の請を退け、のちに利休割腹の際、三斎に遺贈されたもので、遺命により遺齒を埋めその上に立てたと伝える。

14:35～移動（徒歩）（15分）

14:50～孤蓬庵（重要文化財茶室忘筌・山雲床）（60分）

九畳（手前座一畳を含む）と三畳の相伴席からなる十二畳の広間の茶席で、一間幅の床を設ける。床脇の手前座の壁は腰に明かり障子を嵌め込み、草庵風の意匠も取り入れている。天井は板の木目が浮き出た「砂摺り天井」と称するものである。松平不昧による再建とはいえ、焼失前の古図から忠実に再現された小堀遠州好みの茶室。庵号の「孤篷」は孤舟のことで、小堀政一（遠州）が師事した春屋宗園から授かった号である。

15:50 モニタリングのためのアンケート用紙回収（ご協力をお願いします）

16:00 解散

4. 応募について

(1) 応募方法

別紙「応募用紙」に①氏名、②年齢、③職業等、④住所、⑤電話番号、FAX、E-mailなど、⑥当日の連絡先として携帯電話番号及び携帯メールアドレス、⑦応募の動機及び目的などを明記し、次のいずれかの方法によりご応募ください。

応募1件あたり2名様まで連名で申し込むことができます。その際は、お連れの方についても、上記①～⑥の事項を記載してください。

応募用紙は、近畿圏広域地方計画ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。なお、郵送による応募の場合は、上記①～⑥の事項が記載されていれば、有効として取り扱います。

URL : http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html

お申し込みいただいた個人情報は適切に管理し、本イベント以外では使用いたしません。

1) 郵送

次の送付先に、「はなやか関西「茶の文化」非公開茶室の見学募集」と赤字で明記して、お送りください。

事務局：近畿圏広域地方計画推進室（近畿地方整備局建政部計画管理課）
〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館
TEL：06 -6942 -1056（直通）

2) 電子メール

メールアドレス chanobunka@kkr.mlit.go.jp

事務局：近畿圏広域地方計画推進室（近畿地方整備局建政部計画管理課）

※ 題名を、「はなやか関西「茶の文化」非公開茶室の見学募集」として、送付してください。

〔メール応募のご注意〕

①メールの容量は、4MB以下（添付ファイル含む）としてください。

②.zip、.exeの拡張子のファイル及びフリーメールは、事務局の情報セキュリティ上、お受けできません。別形式でご送付下さい。

3) FAX

別紙「応募用紙」に記載の上、次の送付先にお送りください。

事務局：近畿圏広域地方計画推進室（近畿地方整備局建政部計画管理課）
〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館
FAX：06 -6942 -3912

(2) 参加費用

お一人あたり実費相当の10,000円を当日、受付時に徴収します。

※参加費には、見学地の拝観料・昼食代等を含みます。

(3) 茶室見学にあたっての注意事項

次の茶室見学にあたっての注意事項を厳守してください。厳守できない場合は、見学の途中であっても見学をお断りする場合があります。

- ① 大きな荷物（旅行鞆）などのお持込はご遠慮ください（あらかじめ駅やホテルなどにお預けください）。
- ② 寺内での写真の撮影や画像の録画などはご遠慮ください。
- ③ 服装については、茶室の見学にふさわしい、端正で清楚な身なりでご参加ください。また、替えの白い靴下（ソックス）または白い足袋をご用意ください。
- ④ 茶室内の物に手を触れないようにしてください。
- ⑤ 露地は、苔や芝などを踏まないようにし、必ず飛び石の上を歩くように心がけてください。

(4) 当日の主催者側判断による中止について

雨天時でも基本的に開催しますが、荒天やその他の災害等により、中止する場合があります。中止の判断は当日、朝7時に事務局にて行います。

当日、事務局が中止と判断した場合、当日の7時以降に申込時登録のメールアドレスに通知させていただきます。

(5) スケジュール（予定）

募集開始	平成23年5月12日（木）
募集締め切り	平成23年5月24日（火）（必着）
当選者への抽選結果のお知らせ	平成23年5月25日（水）

5. 当選者への連絡について

当選者へは事務局から、別途、通知します。

6. 問い合わせ先

はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」実行委員会事務局：
近畿圏広域地方計画推進室（近畿地方整備局建政部計画管理課）

「はなやか関西『茶の文化』非公開茶室の見学募集」担当：矢田・一瀬

〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館

TEL：06 -6942 -1056 （直通）

「はなやか関西～文化首都年～」の目的

「はなやか関西～文化首都年～」は、近畿圏広域地方計画(注1)の主要プロジェクト「文化首都圏プロジェクト」(注2)を推進する取組です。

関西は日本の文化の源泉であり、今も「本物」の文化を継承・発展させている地域です。

「はなやか関西～文化首都年～」では、こうした関西が誇る「本物」を活かした取組を「テーマ」で束ね、国内外へ発信していきます。「関西ブランド」の創造により関西の価値や魅力を高め、関西一丸で、日本を先導する「文化首都圏・関西」の形成を目指します。

平成23年度のテーマは「茶の文化」です。

茶は、日常の飲物として私たち日本人に広く愛されているとともに、「茶道」をはじめ関西をルーツとする「茶の湯文化」が起点となり、わが国独特のもてなしの文化が確立されてきました。

茶道具、茶室、庭園、菓子など関西生まれの茶の文化は、海外においても高い評価を得ており、関西は日本を代表する「茶の文化」の中心といえます。

注1： 近畿圏広域地方計画は、人口減少・高齢化時代や国際競争が激化する時代にあっても自立的に発展できる「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を目指して、近畿圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を対象に作成された概ね10ヶ年の計画です。（国土形成計画法第9条の規定に基づき、近畿圏広域地方計画協議会における協議等を経て、平成21年8月4日に決定。）

注2： 「文化首都圏プロジェクト」は、近畿圏広域地方計画の主要プロジェクトの第1に位置づけられており、多様で厚みのある文化の集積を活かして、我が国を代表し牽引する役割を担う 圏域「文化首都圏」の形成を図るというものです。

「文化首都圏プロジェクト」の取組の一つとして、関西の本物の資源「ほんまもん」を活かした多様な主体による地域発意の取組を選定・支援し、国内外へ戦略的に情報発信を行う「関西ブランド」の創造が掲げられました。

- 詳しくはホームページ **はなやか関西～文化首都年～**

http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html



文化首都年2011

検索



はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」実行委員会が実施する取組

”非公開茶室の見学” 応募用紙

大徳寺（聚光院＋三玄院＋高桐院＋孤蓬庵）コース

実施年月日：平成23年6月6日（月）

「非公開茶室の見学」 応募用紙	
①氏名	
②年齢	
③職業等	
④住所	〒
⑤電話番号 FAX E-mailなど	@
⑥携帯電話番号 携帯メールアドレス	@
⑦応募の動機及び目的など	

お連れの方がいる場合

①氏名	
②年齢	
③職業等	
④住所	〒
⑤電話番号 FAX E-mailなど	@
⑥携帯電話番号 携帯メールアドレス	@

お申し込み方法

「募集要領」に基づき郵送・電子メール・FAXのいずれかにより、「応募用紙」に記載の上、ご応募ください。

- 電子メール メールアドレス chanobunka@kkr.mlit.go.jp
- 郵送 事務局：近畿圏広域地方計画推進室（近畿地方整備局建政部計画管理課）
〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館
TEL：06-6942-1056（直通）
- FAX 06-6942-3912

